

ふ れ あ い

発行／西区井口明神学区社会福祉協議会

題字／森井 一幸 広大名誉教授

町別世帯数

草津新町二丁目	820
井口明神一丁目	529
◇ 二丁目	282
◇ 三丁目	412

(令和2年1月末日現在)



年始の風物詩「とんど」が、一月十二日、明神二丁目の公園で行われました。とんどの火で、正月飾りや書き初めをお焚き上げて、その炎で暖まりながら、無病息災と字が上手になりますようにお願いしました。



とんど前日から天候が危ぶまれていましたが、雨も降らず、定時に開始することができました。恒例の行事とあって、地域の有志が、早朝から集まり手順よく準備を行います。なかなかの大仕事です。

井口中学の生徒さんも、やぐらの為の穴掘りや荷物運びで、若い力を発揮してくれました。

十一時三〇分、年男女の子ども達が、やぐらに点火。竹のはぜる音を聞きながら、たぐさの方が温かい甘酒や豚汁、バザーを楽しみました。

明神学区の「とんど」は、皆さんからの提供品のバザー、おたふくソース様寄贈の本格甘酒、大鍋で作る豚汁、お神酒、おもち、わたがしのふるまい、おにぎり、おはぎの販売などがあり、子どもから年配の方まで



楽しめる催しとして、地域に根付いてきました。今年も沢山の皆さんにお手伝い、参加していただき、滞りなく行うことができました。



十二月十四日(土) 一時から児童館まつりを行いました。天気恵まれ、井口明神小学校の校長先生、教頭先生、社会福祉協議会会長・青少年健全育成連絡協議会会長を来賓にお迎え

児童館まつり

十二月十四日(土) 一時から児童館まつりを行いました。天気恵まれ、井口明神小学校の校長先生、教頭先生、社会福祉協議会会長・青少年健全育成連絡協議会会長を来賓にお迎え



し、たくさんのお小生・幼児連れの親子・放課後児童クラブの保護者・ボランティアの方など総勢一五六名の参加で今年も賑やかなまつりとなりました。

二部構成で行い、一部は「フー・アイナ」さんによるフラダンスでした。男性やかわいらしい小学生や幼児の踊りに驚きましたが何より皆さんの笑顔に魅了されました。

二部は恒例のチャレンジコーナーと工作です。工作はフェルトでクリスマススタペストリーを作りました。チャレンジコー

豊かな実行の人」になれるよう

私は二年間連続して成人祭ボランティアに参加させていたのですが、二回とも印象的だったのは、私が「おめでとうございます。」と言ったときの新成人のみさんの表情です。うれしそうに笑顔になる方。「ありがとう」とおっしゃった方。新成人の方々にとっては、この成人式は新たな人生への門出なのではないかと思えました。そして、そのような



ナーは普段は経験できないような大がかりなゲームを五つ(クリスマスタウン・マリオの空気砲・ポケモンキャッチ・妖怪みつけ・魚つり)を時間の許す限り何度も何度もチャレンジ！好成績の子ども達は景品のお菓子をゲットして大喜び。又表彰式では各チャレンジコーナーのトップ成績者が名前を呼ばれ前に出て賞品を手にして嬉しそうでした。帰りには全員がくじを引いてお土産を貰って解散。今年もたくさん笑顔と活気にあふれた児童館まつりでした。

当日お手伝いして頂いたたくさんの方々や協賛して頂いた社会福祉協議会・青少年健全育成連絡協議会・放課後児童クラブ保護者会に感謝申し上げます。そして今後共よろしくお願致します。

成人祭でボランティア

井口中学校生徒会担当



に参加者全員が精一杯頑張りました。参加した生徒の成長を目の当たりにして、胸が熱くなる二日間でした。

ボランティアに参加して

井口中二年

私は二年間連続して成人祭ボランティアに参加させていたのですが、二回とも印象的だったのは、私が「おめでとうございます。」と言ったときの新成人のみさんの表情です。うれしそうに笑顔になる方。「ありがとう」とおっしゃった方。新成人の方々にとっては、この成人式は新たな人生への門出なのではないかと思えました。そして、そのような

のお手伝いをさせて頂いただけたことは、本当に良い経験になりました。私はこのボランティアをするときには、一人一人に丁寧な祝福の言葉を言うことを心がけています。私は二回とも指定者の方々の受付だったため、他の場所よりも仕事は少なかつたかもしれませんが、その分一人一人に丁寧な「おめでとうございませう。」とすることができたとおもいます。

成人祭ボランティアは、人生の先輩方の新たな出発を支えることができる、とても素晴らしい活動であると共に、未来の自分たちの姿が想像できる良い機会だと思えました。

自主防災教室

井口明神社三丁目町内会

令和元年十二月十五日(日)、井口明神社三丁目の西部埋立第一公園にて自主防災教室を開催しました。

地震について知識を深めて頂く為、起震車を手配し、たくさんの方に地震体験をして頂きました。年齢に合わせて揺れの強さを変え、中には二回体験されるお子さんもいて、子供にとっては少し楽しいアトラクションに感じた様ですが、大人の方からは「怖い」との意見もたくさん聞かれました。また東日本大震災を再現した揺れも体験。当時実際に揺れた時間(約二分間)、小さな揺れと大きな揺れが繰り返され、目の前のモニターには倒壊していく街の様子(CG)が映し出され現実的な恐怖を感じる体験だったと思います。



その後、三丁目集会所にて防災士さんや消防署より近年発生している災害についてのお話を聞かせて頂きました。三丁目初となる防災士中下さんからは災害時の避難所生活での工夫や食料の調理の工夫の知恵を教えて頂き、初めて聞いた調理方法に感心し頂く方も多く見られました。

また「炊出し」を行い、豚汁を振舞いました。炊出し用の大鍋での調理でしたが、百人分の美味しい豚汁が出来上がり、寒い中参加して下さった皆さんも豚汁を食べて温まったかと思えます。

この防災教室で、実際に被災した時にどのような行動をとるべきか、日ごろ減災の為に何が

健康教室

公衆衛生推進協議会
会長 香口 健司

今回は「ロコモ予防で健康な期間をぐんと延ばそう!」と言うテーマで一月二十九日、井口明神社一丁目の中央集会所にて西保健センターの保健士太田千壽様を講師に迎え二十二名の参加を得て行いました。

広島市の健康寿命は男性七二・九歳、女性七二・五八歳となっていて男性は全国で中位ですが女性は最下位から一つ上の四十六位となっています。

平均寿命は男性八一・七三歳、女性八七・六二歳なのでその差は何等か人の世話になるわけで、元気で過ごさないと

近くには健康寿命をいかに延ばすかにかかっています。

そのためには日々の生活の中で簡単な体操を継続し、バランスの良い食事を取ることにによりロコモティブシンドローム(動くために必要な骨や筋肉、関節などが障害され移動機能が落ちる状態)をいかに予防するかが大切だと教わり、簡単な口コトレで心地良い汗をかき、皆で健康寿命を延ばそうと誓い終わりました。



出来るか再確認する良い機会になったかと思えます。自主防災教室開催にあたりご参加頂いた町内の皆様、ご協力頂いた消防署の皆様、防災士中下さん、役員の方皆さん、大変ありがとうございました。

デイコン競技大会をみて

室内円盤投げ
明神若竹会 会長 箕浦 興宏

令和二年一月十三日「成人の日」井口明神小学校体育館をお借りして開催しました、デイコン(室内円盤投げ)競技大会は、会員三十名の参加を得て盛大そして楽しく競技を終えました。

「エイッ!」力が入った! 「どこへ飛んだ!」 「ナイスニアピン」と、様々な掛け声とともに円盤はどこへ?

「心身の健康」を目標に開催された球技大会は楽しい一時を過ごす事ができました。

参加者の皆様全員が又「投げたみたい」と暖かい後押しを受け、来年度も開催すべく準備を進めて行きたいと考えます。

大会の結果を報告します

- 優勝 草津新町二丁目Aチーム
- 二位 井口五丁目チーム
- 三位 井口明神二丁目Dチーム

健康・友愛・奉仕、高齢の皆様、残された人生、楽しみましょう

この書面をかりて、明神若竹会に加入し、高齢者相互の友愛・奉仕・健康に手助け下さいませんか。各町の役員まで申し込み下さい。

気が付けば十二月も半ば、クリスマスソングが流れる中、井口明神二丁目集会所で、今年も講師にKARIN、若井里佳先生をお招きして、クリスマスとお正月に向けてのフラワーアレンジメント教室が開催されました。

ニシキギを支柱にし、モミ・サツマ杉・ヒバ・ネズ・ブルーアイス等をワイヤーで支柱にくくり付けツリーの様な形に整えたらまず土台の完成。土台のツリーにバラやカーネーションを挿し、姫りんごと松ぼっくり・コトンをつけた後、仕上げにユーカリの葉で作ったメッセージカードと星の飾りを付ければ完成。

作り始めは皆やり方がわからず、思うように作業に取りかかることができなかったが、徐々にコツを掴むことができました。

材料は同じでも完成した作品は千差万別、どれも個性ある素敵なものに仕上がりました。

いきいきサロン

フラワーアレンジメント教室

井口明神二丁目

最後に取って置きの絵具が登場。金色・銀色・光る白。この三色を塗り重ねるとぐっとゴージャスに。

作品の中に入れて火を入れた火をともすと沢山の色が輝いてとても美しく感じました。



エンディングノート勉強会

草津新町二丁目

十一月二十日、エンディングノート「実践編」と題して、NPO全国葬送支援協議会広島支部長 児玉賢司氏のお話を聞きました。

エンディングノートは「終活ノート」や「自分ノート」などと言われ、人生の終末期において治療、墓、葬儀、相続等を決めておく、これを記す家族への連絡帳です。

そして、書くことによって気持ちの整理ができ、どう生きていくのかを考えるようになるのだそうです。

記入のポイントを書きたいところを書く。何度でも書き変えられるので気軽に書く。家族の負担が少なくなると思われれる項目は書く。(デジタル遺品であるパソコン、スマートフォン、タブレットなどについて、パスワード、ID、解約先などを記入しておく(困らない)ノートを手に入れると安心してしまいい記入し

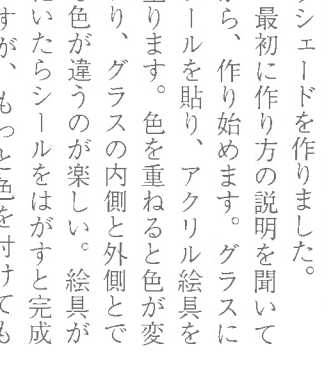


ランプシェード作り

スキキサロン2

十二月七日(土)に江田島在住の美術作家「トコさん」こと戸川幸一郎さんのご指導でランプシェードを作りました。

最初に作り方の説明を聞いてから、作り始めます。ガラスにシールを貼り、アクリル絵具を塗ります。色を重ねると色が変わり、ガラスの内側と外側とも色が違うのが楽しい。絵具が乾いたらシールをはがすと完成ですが、もっと色を付けても



子ども会に携わって

育成指導員 濱田 美樹

私が子ども会に携わって十一年になります。フットベースボール・ソフトボールには八年間お世話になってます。子ども会に加入して本当に良かったなと思うのは、子どもだけでなく、私も行事や役員仕事を通して様々な立場の方や異なる年齢層の方々との出会い、お話をすることができたことです。また、町内の方々ともお話する機会が増え、子どもの顔も覚えていたが、声をかけていたが、学校が増えたように思います。学校の先生方にもお会いする機会が増えたので、子ども会のことだけでなく、子どものことなど先生に相談したりすることができるようになりました。

小学校の役員や習い事の送迎などあるなか、子ども会まではちょっと別!子ども会に入らなくても...これ以上負担が増えるのは...と思われる方は多いと思います。確かに、子ども会にも役員仕事はありますし、負担は増えると思います。ですが、それ以上に素晴らしい出会いや経験が得られると思っております。

子どもだけでなく、親である私も、子ども会に携わり、たくさんの人々と出会えたことを、とても嬉しく思います。

子どもが退会しても、私や子ども達が得た経験や出会いを恩返ししていきたいと思えます。



1年間、毎週
なにかがアル!

52週
アルパーク

楽しいイベントや、おトクなセール、うれしい催事など、1年間、52週連続でワクワクがアルパーク!

最新イベント情報はこちら

お問い合わせ: TEL082-501-1000 アルパークインフォメーション

こんにちはネット

井口明神学区では、高齢者を見守る「こんにちはネット」を行っています。詳しいことは地域包括支援センターまで。

082-501-6681

又はお近くの民生委員へ。

ふれあいの窓

献血のお知らせ

四月十三日(月)

井口明神二丁目第四公園

九時三十分~十一時三十分

十二時三十分~十六時

皆様のご協力をお待ちしています。

〇いつも子どもたちへの声かけ、見守りありがとうございます。